

<b>科目名</b> 地域・在宅看護の対象理解	<b>授業担当者</b> 鈴木 淳子	<b>所属</b> あきた彩ステーション キャンパス秋田	
<b>開講時期</b> :前期～中期	<b>単位数</b> :1 単位	<b>時間数</b> :15 時間	
<b>授業の目的</b> 地域で生活する人々を理解し、対象の生活特性に合わせた看護を考える思考過程を形成するために、「人の暮らし」に焦点を当てた情報を収集する力を養う。			
<b>授業の概要</b> 事例のライフストーリーを活用したロールプレイ・シミュレーションを行い、対象の生きてきた背景や価値観、人生観を含めた「その人」を情報収集し、それらが「その人の暮らし」に影響し、生活が営まれていることを理解できるように、グループワークを行う。			
<b>受講上の注意・事前学習の内容</b>			
<b>授業回数</b>	<b>学習内容</b>	<b>方法</b>	<b>備考</b>
1	暮らすということ	講義	
2	私のライフヒストリーとライフストーリー(グループ交流)	グループワーク	
3	Aさんのライフストーリー 情報収集:Aさんの生活環境を知る(ロールプレイ・シミュレーション)	演習	
4・5	Aさんのライフストーリー 情報収集:Aさんの語り、インタビュー(ロールプレイ・シミュレーション)	演習	
6	Aさんのライフストーリー Aさんの暮らしを考える	グループワーク	
7・8	Aさんのライフストーリー グループ発表と振り返り	講義・発表	
<b>テキスト</b> 配布資料			
<b>参考書・指定図書</b>			
<b>評価の方法</b> 課題レポート ロールプレイ、グループワークへの参加態度を含め総合的に評価する			

\*この科目は実務経験のある教員による科目となります